

2024年3月8日

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)に参画 ～大阪湾 MOBA リンク構想の実現に向けて～

トーカロ株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長執行役員:小林和也)は、大阪府と兵庫県が共同で設立した「大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)」に参画いたしました。

当社は大阪湾 MOBA リンク構想の実現に向けて、大阪府、兵庫県、MOBA 参加企業と連携して、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊で結ぶ活動に主体的に協力して、温室効果ガスの排出削減に表面改質技術で挑戦していきます。

<大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)とは>

大阪湾をブルーカーボン生態系(藻場・干潟等)の回廊でつなぐ「大阪湾MOBAリンク構想」の実現を目指し、大阪府と兵庫県が民間企業等と連携して、大阪湾におけるブルーカーボン生態系の保全・再生・創出に取り組む活動です。

<大阪湾 MOBA リンク構想とは>

大阪湾におけるブルーカーボン生態系(藻場・干潟)のミッシングリンクとなっている湾奥部(貝塚市から神戸市東部)における創出や、湾南部や西部における保全・再生を大阪・関西万博を契機として、民間企業や地域団体等と連携して加速化することにより、大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系の回廊(コリドー)でつなぐ構想です。

■大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)の活動内容

- ・取り組み状況の情報発信・普及啓発・理解促進を一元的に展開
- ・ブルーカーボン生態系の創出等の取り組み活性化
- ・会員の連携による新たな創出等の検討・支援
- ・藻場創出等が生物多様性等へ及ぼす効果把握

大阪湾ブルーカーボン生態系アライアンス(MOBA)の設立について:

<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/5141/00466063/05mobagaiyou.pdf>

■当社のこれまでの取り組み

- ・神戸空港島ブルーカーボンプロジェクトに賛同

神戸空港島周囲の緩やかな石積護岸では、シダモク・ワカメ等の藻場が形成されています。2022年にジャパンブルーエコノミー技術研究組合が運用する「J ブルークレジット」制度において、神戸空港島におけるブルーカーボン生態系の CO2 吸収量が認証されました。当社はこの取り組みに賛同するとともに、温暖化対策に貢献するため、J ブルークレジットを購入いたしました。(CO2 吸収量 3.9t分)

当社の取組詳細 : <https://www.tocalo.co.jp/sustainability/env/climate/>

当社は今後も地域との協力を深めながら、事業活動を通じて社会課題への取り組みを積極的に行い、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

◇本件に関するお問い合わせ先

トーカロ株式会社 経営企画部

TEL:078-303-3433

Email: tocalo_0097@tocalo.co.jp